

## 目標達成計画

作成日:平成 29 年 12 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランの作成やモニタリングにおいて、職員間での意見交換を行いながら実施しているが全てを計画作成者が中心となり実施している。	全職員がケアプランの作成と実際のケアの関係性をより明確に理解できるようにし、入居者の変化への気づきやケアの向上につなげることができる。	入居者ごとに担当をつけて、ケアプランの作成やモニタリングを実施していく。計画作成者が適切に関わりながら職員一人ひとりのスキルアップを図っていく。また、定期的に職員間で意見交換をする機会をつくり、他の意見から視野を広げられるような仕組みをつくる。	12ヶ月
2	45	浴室や脱衣所の環境整備が不十分である。	入浴が清潔保持の介護者主体の目的に沿った環境作りでなく、楽しみの一つとして捉えられるような意識作りを行い環境を整えることができる。	入居者の視点で考えるように働きかけ、環境作りについて全職員で考えていきたい。また、安全面に配慮するだけでなく、入居者一人ひとりに必要な道具がすぐに使用できるような環境づくりにも配慮したい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。